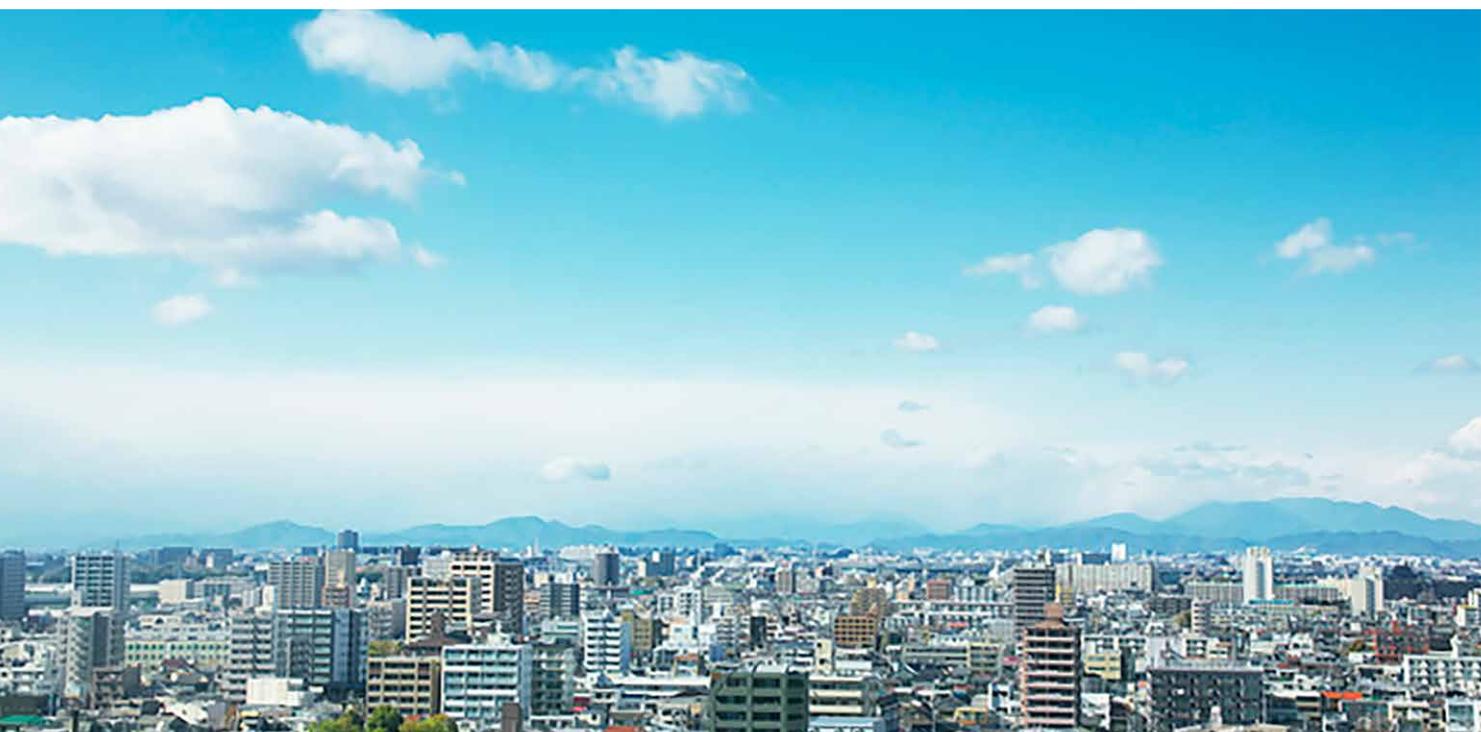


2030年の新基準

「暮らしやすい」が  
価値を上げる。

働き方と生き方が  
一緒になる時代こそ、  
「東海」が選ばれる





2030年の新基準  
「暮らしやすい」が  
価値を上げる。



**楽** しみやすい ——— 04-07

**住** みやすい ——— 08-11

**育** てやすい ——— 12-15

**繋** がりやすい ——— 16-19

**働** きやすい ——— 20-23



---

働き方と生き方が  
一緒になる時代こそ、  
「東海」が選ばれる

---

新型コロナウイルス感染症の流行は、私たちの価値観を大きく変えました。これまでの働き方や生き方が見直され、新しい生活様式に対応する中で、リモートワークやワーケーションが広がり、週休3日制の導入も進みつつあります。さらにテクノロジーズが進化する2030年頃には、働く・住む・遊ぶの境界がなくなり、働き方と生き方が一緒になっているのではないのでしょうか。

そして、生きる場所の選択基準として「暮らしやすい」が価値を上げるとき、あらためて注目されるエリアがあります。それが愛知・岐阜・三重・静岡も含めた東海です。すべてが「しやすい」東海の魅力を、5つのアプローチから紹介します。



## 楽しみやすい

仕事だけでなくプライベートも充実させ、人生をより豊かなものに。働き方改革の中で、そんな考え方が広がり、ワーク・ライフ・バランスの見直しが進んでいます。最近は家族との時間や趣味などの生きがいを重視し、身近に楽しみがある地域を移住先や二拠点居住先に選ぶ人も増えてきました。東海は海や山などの自然に囲まれ、歴史遺産や伝統文化も受け継がれてきた地域。都市部で働きながら気軽にアウトドアで遊ぶことができ、日常的に歴史探訪を楽しむこともできます。実は楽しみやすさから考えても、東海は何でもありの魅力にあふれた地域なのです。



湯谷温泉(愛知県)

## 東海の ワーケーション

# 温泉街で、国立公園で、清流沿いで 遊びながら仕事をする

リモートワークを導入する企業が増える中で、新しい日常における働き方や旅のスタイルとして注目を集めるワーケーション。豊かな自然や観光地に恵まれた東海でも、仕事と休暇の両立が叶う多様な場所が提供されています。

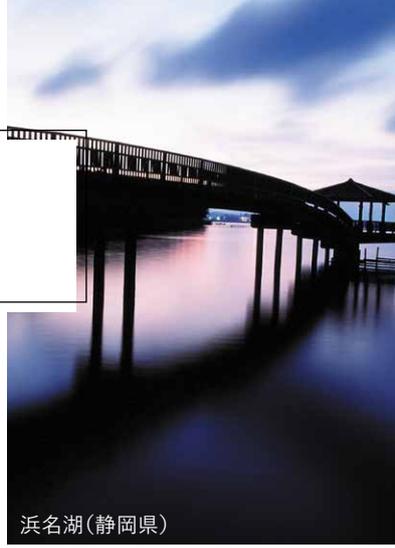
まず、愛知県新城市の美しい渓谷に彩られた湯谷温泉。温泉街には旅館のほかゲストハウスもあり、疲れを温泉でリフレッシュしながら働ける環境を整えています。また、郡上おどりや情緒ある城下町で有名な岐阜県郡上市でもワーケーションを推進。清流長良川など独自の魅力を活かした滞在スタイルの提案に力を入れています。伊勢志摩国立公園をはじめ多くのリゾート地を誇る三重県では、風光明媚な景観に癒されながら仕事をする長期滞在型のワーケーションが満喫できます。

東海の場合、ワーケーションの舞台となる観光地やリゾート地が生活圈から近く、各地の自然環境が異なるのもポイント。目的や季節に応じてワーケーションの場を選択でき、自分らしく遊びながら仕事に打ち込めます。

## 観光の宝庫

海・山・川の自然と戯れ、  
伝統の祭りにも魅了される

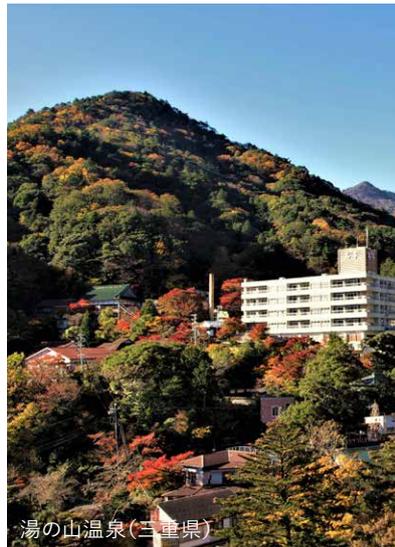
遠くに出かけなくても、近隣に自然や文化とふれあえる観光地が広がっているのも東海の魅力です。夏なら、愛知では名古屋から日帰りで行ける篠島や日間賀島といった離島の旅。岐阜では長良川で伝統の鶴飼い、静岡では浜名湖で釣りを満喫することができます。三重では御在所岳の麓にある湯の山温泉や御在所ロープウェイからの絶景が楽しめます。また、日本三大川祭りの一つとされる津島市の「尾張津島天王祭」をはじめ、各地の祭りも見どころです。



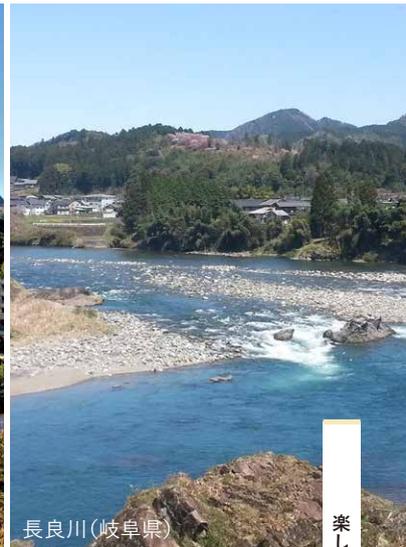
浜名湖(静岡県)



日間賀島(愛知県)



湯の山温泉(三重県)



長良川(岐阜県)

楽しみやすい

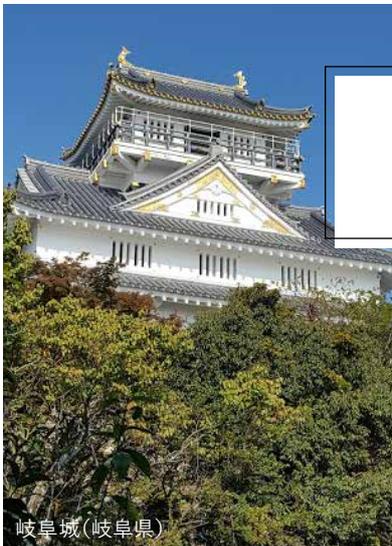
## 歴史探訪

歴史を動かした主役のふるさと、  
貴重な史跡がそこかしこに

東海は、織田信長や徳川家康など戦国の主役となった多くの武将を輩出した地域。愛知には金鯱の輝く名古屋城、歴史的な建造物が並ぶ明治村、静岡には家康ゆかりの駿府城公園があり、岐阜には信長が天下統一の拠点とした岐阜城がそびえています。一方、三重には日本有数のパワースポットである伊勢神宮が鎮座し、古くから参拝客を集めてきました。東海には古代から明治まで多様な史跡が点在し、日本の歴史をたどる旅が日常的に楽しめます。



伊勢神宮(三重県)



岐阜城(岐阜県)



駿府城公園(静岡県)



博物館 明治村(愛知県)



### Profile

大阪府大阪市から愛知県田原市にサーフィン移住。移住 13 年目の現在は複数の事業を興し、田原のまちづくりにも積極的に関わる。DIEZ cafe オーナー。田原市の特別水難救助隊員、たはら暮らし定住・移住サポーターとしても活躍中。



## 移住者の声

サーフィンができる海を前に、事業もまちづくりも楽しんでいます。

### 小川 史さん

20代は仕事に打ち込み、休みなく働く毎日でした。ところが過度の疲労で体調を崩し退職。海外を旅しながらこの先の生き方を考えていたとき、ハワイで出会ったのがサーフィンです。人生観が変わるほど魅了され、帰国後は日本各地のサーフスポットを巡ってサーフィン移住を考えるようになりました。その際、友人が住む田原市へもサーフィン旅行へ。田原は海も魅力的ですが、農業も盛んで自然豊かな環境がある。それが自分に合っていたのか、心と体が満たされる不思議な感覚を覚えて移住を決めました。

当初、日中はサーフィン、夜は牧場の仕事を手伝っていましたが、そこで食に対する意識が高まり農業

にも挑戦。現在は自家栽培のオーガニック野菜などを使ったレストランカフェを経営するほか、ハラペーニョの生産から商品加工まですべて自社で行う「ペーニョポンズ」を開発し、田原の特産品として販売しています。また、田原に新たな雇用先を生もうと縫製工場も併設。ボランティア団体も立ち上げ、まちの行事を手伝ったり、起業家のためのマルシェを開催したりと、移住者がまちづくりに関わりやすい場を提供しています。田原で結婚し、今は3人の子どもの成長を見守る時間もかけがえのないものになりました。サーフィンができる海を目の前に、寛容な町の人たちに支えられて幸せを感じて生きています。



## 住みやすい

東海には、都市の利便性と自然の豊かさのバランスが取れた住みやすい環境が広がっています。特に、日本三大都市である名古屋市を擁する愛知は、国内外へのアクセスが良好。名古屋ー東京間を40分で結ぶリニア中央新幹線の開業も予定され、一層、移動が便利になります。一方で海や山の自然環境に恵まれ、都心部には大きな都市公園も点在。住宅地の平均地価が東京の3割以下（※1）と、広々としたマイホームが手に入りやすいのも魅力です。さらに、家賃は東京の6割以下（※2）、物価は全国平均より安く（※3）、都市でありながらゆとりをもって暮らせる条件が整っています。

※1 出典：国土交通省「令和2年都道府県地価調査」

※2 出典：総務省統計局「小売物価統計調査（動向編）結果」（2019年）\*名古屋市と東京都区部

※3 出典：総務省統計局「小売物価統計調査（構造編）結果」（2019年）\*家賃を除く総合



大高緑地(愛知県)

住みやすい

## 名古屋市 緑区

# 座れる通勤電車で都心へ 名古屋一公園が多い、自然豊かな街

名古屋市の中でも豊かな緑と落ち着いた生活環境が広がり、ファミリー層の人気を集める緑区。公園の数は大小合わせて200カ所以上あり、名古屋で一番を誇ります。中でも休日、多くの人で賑わうのが大高緑地です。広大な敷地の中に全天候型のテニスコートや野球場などの運動施設が広がり、子どもたちに人気の児童園やプール、一年中バーベキューが楽しめるデイキャンプ場も備えています。

また、緑区はJR、名古屋鉄道、地下鉄の鉄道網や高速道路などの交通網が充実し、名古屋市内はもちろん遠方へのアクセスも快適。地下鉄桜通線の始発駅である「徳重」駅から「名古屋」駅までは乗り換えなしで一本。始発なので座って通勤できる点もうれしいポイントです。さらに、名鉄「鳴海」駅から「名鉄名古屋」駅までは約15分と、都心までの移動もスピーディーです。

休日は公園でゆったりくつろぎ、平日はラクラク通勤でゆとりをもって働ける。そんな住みやすい環境が暮らしを豊かなものにしてくれます。

## 東海の交通網

東京・大阪に日帰りできて、  
海外にも行きやすい

日本の真ん中にある東海は、東西に動きやすいロケーション。特に名古屋は新幹線で東京へ1時間35分、京都へ35分、大阪へ50分と日帰りできる距離にあり、旅行やビジネスにも便利です。熱海であれば新幹線で東京まで37分で通勤も考えられます。また、愛知には新東名高速道路をはじめとする幹線道路が張り巡らされているうえ、中部国際空港と県営名古屋空港が、あつて空の便も充実。中部国際空港は24時間、運用されています。



住みやすい

## 愛知県大府市

ずっと健やかに長生きできる  
人生100年時代の先進地

人生は100年時代。いかに安心して長い老後をごせるかも、今後の住みやすさの基準となるはず。その点で「健康都市」を目標に掲げる愛知県大府市は、人生100年時代の先進地。国立長寿医療研究センターをはじめ日本トップクラスの長寿医療研究の機関が集まり、認知症などへの先進的な研究や診療、介護支援などが行われています。市も健康づくりの活動や認知症予防などの福祉施策に力を入れ、ずっと健やかに長生きできるサポート体制が用意されています。





#### Profile

東京都出身。アイカ工業株式会社へ入社し東京オフィスで勤務。同僚である夫の愛知県への転勤を機に結婚し、自らも愛知県にある本社へ転勤。その後、2度の産休・育休を経て復職。現在は、2人の子どもの子育てと仕事に奮闘する日々を過ごす。

### 移住者の声

便利なのに都会過ぎない、ちょうどいい心地良さが魅力です。

#### 押上 桃子さん

結婚と同時に愛知県名古屋市に移住しました。引っ越してまず驚いたのが、人口密度の低さ。東京ではどこも混雑し並ぶことが多かったのですが、愛知では飲食店や駐車場にすんなり入れることに感動しました。通勤面では、ラッシュ時の混雑は東京ほどではなく、快適ですし、東京時代は最長1時間40分かけて通っていましたが、今では40分程。子育てをしていると、この時間のゆとりは本当に貴重に感じます。名古屋は買い物にも便利で、欲しいものがあれば名古屋駅が栄へ。2つの都心の距離が近く、コンパクトにまとまっているのも魅力です。住宅街には大型のショッピング施設が点在していて、一カ所で生活必需品が揃う上、どこでも車で移動

しやすいので子連れの家族にはうれしいですね。4人家族で暮らせる広さの家が欲しいと、名古屋市内に庭付きの一戸建てを購入しました。東京ではとても買えない価格ですので、これも愛知の良さだと思います。周辺には緑豊かな環境が広がり、桜の名所もすぐ近く。コロナ禍で休校・休園になったときには、子どもたちの運動不足を解消しようと一緒に緑の中を散歩して、気持ちも穏やかに過ごせました。愛知は程良い活気がありつつも人混みは少なく、ソーシャルディスタンスやパーソナルスペースが保たれています。生活のいろいろな面でストレスを感じず、“ちょうどいい心地よさ”を楽しんでいます。



## 育てやすい

「のびのびとした環境で子育てをした  
い」と、地方への移住を考える若い世  
代が増えています。多くの自治体の子  
育て支援の制度を用意していますが、  
学校の選択肢や生活施設、医療機関、  
交通機関の充実など、将来にわたって  
本当に子育てしやすい環境が整ってい  
るかどうかは見極めたいところです。  
ちなみに、愛知は、保育園の待機児童  
数が東京の約15分の1（※1）。また、  
愛知の合計特殊出生率は1・45で東  
京の1・15より高く、岐阜・三重・  
静岡も全国平均を上回ります（※2）。  
働きながら安心して産み育てやすい環  
境が、ここには豊かに広がっています。

※1 出典：厚生労働省「保育所等関連状況取りまとめ」（2020年4月）

※2 出典：厚生労働省「人口動態調査」（2019）



## 愛知県 長久手市

# 育児のしやすさ全国3位、 ジブリパーク開園予定のまち

住民の平均年齢が38・6歳（2015年国勢調査）と、日本一若いまちとして知られる愛知県長久手市。名古屋市に隣接し、磁気浮上式リニアモーターカーなどの交通アクセスや大型の商業施設、自然豊かな公園も充実しているため、若い世代を中心に毎年人口が増加しています。

市内には小学校6校、中学校3校、高校2校があり、多くの大学が集結する文教地区の一面も。市民と行政、企業が連携し子育て支援アプリを開発するなど、新しい取り組みにも積極的です。「住民の評判」と「実績」をもとに調査した「シティブランド・ランキング―住みよい街2020―」（日経BP総合研究所）によると、子育てのしやすさは全国3位にランキングしています。

また今後、注目されるのが2022年に予定されるジブリパークの開園。愛知万博の会場だった愛・地球博記念公園内にスタジオジブリの世界観を表現したテーマパークが誕生予定で、楽しくのびやかに子育てができるまちとして、ますます人気が高まりそうです。

## 学びに熱心

### 伝統的に習い事が盛ん、 教室数は全国トップクラス

愛知は昔から習い事が盛んな地域。お茶にお花、お琴、長唄と伝統芸能をたしなむ人も多くいました。時代が変わってもその地域性は受け継がれ、愛知は人口あたりの外国語教室数が全国2位。書道、そろばんなどの教室数も全国トップクラス(※)を誇ります。バレエを習う人も多く、世界的なフィギュアスケーターの浅田真央さんも最初はバレエを習い、その後スケートを始めたそうです。子どもたちの才能を伸ばすチャンスに満ちたまちと言えるでしょう。

※出典：総務省統計局「平成26年経済センサス基礎調査結果」  
「人口統計」(2019年)参考



育てやすい

## 愛知の大学数

### 多様な大学が充実し、進路 の選択肢がたくさんある

子どもの将来の可能性を広げるには、進路として選択できる大学が地元にも多いということも安心材料の一つです。愛知の大学立地数は国公立51大学で全国3位。うち国公立大学はノーベル賞受賞者を6名輩出している名古屋大学を筆頭に7大学あり、総合大学だけでなく芸術系や技術系の大学も揃います。また、県内高校から県内大学への進学率は全国1位(※)。子どもの適性に合った選択肢が豊富にあることが表れています。

※出典：文部科学省「学校基本調査」(2019年度(確報))



## Profile

神奈川・東京と関東圏で育つ。東京の外資系企業で活躍後、大手自動車メーカーへの転職を機に愛知へ移住。その後、結婚・出産し現在は育休中。愛知では通勤時間が短くゆとりが生まれたため、英語・独語・仏語など語学の勉強ができるようになったと語る。



## 移住者の声

手厚い助成や優しいまなざしが子育てを応援してくれます。

平川 真身子さん

転職により東京から愛知へ移住して仕事や生活に慣れてきた頃、東海のいろいろなことを朝活で学ぶ講座を受講。そこで知り合った夫と結婚し、昨年、娘が生まれました。コロナ禍で大変でしたが無事に出産でき、今は育休を取って子育てを楽しんでいます。愛知は愛・地球博記念公園をはじめ子どもと遊べる公園が多く、子育てに適した環境です。今は名古屋市千種区に住んでいますが、この遠出できない状況の中で徒歩10分圏内にいくつも公園があるのは恵まれていると実感しました。

子育て支援の面では、名古屋市は中学生まで医療費が無料。予防接種も公費で支援するなど医療に力を入れていることを知り安心しています。また、

少し先にはなりますが、愛知は公立学校の教育が充実していると愛知県出身の夫から聞きました。東京ではより良い教育を考えると、中学から私立という選択肢も出てくるのですが、愛知では中学も高校も公立に良い学校が多いと聞き、学費の面でもメリットを感じています。近所の保育園も教育やしつけに力を入れていて、教育熱心な地域性がうかがえますね。暮らしてわかったのですが、名古屋は都会と下町の良さが共存する場所。先日、商店街で子どもが転んだときもいろいろな方が声をかけてくださり、地域の人のおたたかさを感じました。子どもに対する優しいまなざしが多いのも、子育てのしやすさに繋がると思います。



## 繋がりやすい

仕事や住居の目途が立っても移住に踏み切れない理由の一つが、新しい土地になじめるかという不安。移住者の多くは早くまちの人々とながり、友人をつくるために地域活動や趣味のサークルなどに積極的に参加しています。愛知は働く人の1日あたりの趣味・娯楽時間（平均）が女性は全国2位、男性は全国4位。趣味や娯楽を大切にしている人が多く、キャンプを楽しむ人の割合が全国2位（※）と、インドア・アウトドア問わず同好の士と出会える機会が充実しています。また、出合いを通じて自分を磨き、新たなビジネスチャンスに繋がる場も用意されています。

※出典：総務省統計局「平成28年社会生活基本調査結果」



## 大ナゴヤツアーズ

# 地域のヒト・モノ・コトに 会いに行く

東海への理解を深めたい。地元の人と楽しく繋がりたい。そう考える移住者にとって気軽に一歩を踏み出せる場となるのが、東海の良いいヒト・モノ・コトを集め、体験・学び・見学・まち歩きのプロگرامを提案する「大ナゴヤツアーズ」です。

この地域には独自の食文化やものづくりの伝統、個性あふれるお祭りなど、実は地元の人にも知られざる魅力がいろいろあります。そこで大ナゴヤツアーズでは、その道のプロをガイドに、まちで頑張っている人に会いにいたり、実際にものづくりを体験したりと、ちよつとダイープで発見のつまったツアーへ案内しています。

例えば人気ツアーの一つが、和菓子処でもある名古屋の和菓子店めぐり。単に和菓子を味わうだけでなく、菓子づくりの伝統的な技を見たり、職人の話を聞いたりすることで、その店や和菓子の存在がより身近に感じられます。自分の「好き」を手掛かりにツアーに参加してみれば、同じ趣味の知り合いが増え、地域にも詳しくなれるはずです。

## 猫町倶楽部

### 名古屋発、全国最大級の読書会で新しい友だちの輪が広がる

「猫町倶楽部」は名古屋に拠点を置く全国最大級の読書会コミュニティ。年間の開催数は約200回、参加人数は延べ約9000人を数え、参加者は10代から70代までと幅広い世代にわたります。ビジネス書や人文書、映画などに特化した分科会があるほか、オンライン読書会もスタートし、誰でも気軽に参加できるのが魅力。一冊の本について語り合うことで異なる視点が得られるほか、新しい友人と世代を越えて出会える場ともなっています。



繋がりがやすい

## なごのキャンパス

### 未来のビジネスの成長を支え、起業者同士が繋がる場

名古屋駅近く、歴史ある旧那古野小学校の校舎を活用し、起業者やベンチャーの育成を行う「なごのキャンパス」。シェアオフィスや会議室、イベントスペースを併設し、ワークショップや会員交流会を開催するほか、スポーツイベントの場として体育館やグラウンドを提供しています。名古屋商工会議所による経営支援やクラウドファンディングの情報提供などのサポートも充実し、新たなビジネスに挑む起業者同士で切磋琢磨できる環境です。





### Profile

愛知県出身。大阪での会社員時代に地域の魅力を語る大阪の人を見て、地元・名古屋の魅力を発信したいと考えるように。「大ナゴヤ大学」学長を経て、「ナゴヤを面白がる人を増やす」を目標に「大ナゴヤツアーズ」を発足、代表を務める。

## 主宰者の声

地域との繋がりが、暮らしの楽しみ方を増やしてくれる。

### 加藤 幹泰さん

大ナゴヤツアーズでは、単にレジャーとしてその場所に行くことを目的としていません。大切にしているのは、そこにいる人に会いに行くこと。そうすると「〇〇さんがいるから、あそこに行く」という関係性が生まれ、その後も遊びにいきたくなる“行きつけ”が増える。それが大ナゴヤツアーズの魅力を象徴していると思います。また、参加者はお一人様が6割で、好きなことや興味のあることを見つけて参加している方がほとんど。興味が近い者同士、現場で賑やかにオシャベリしたり、次のツアーに行こうと誘い合ったりと皆さん楽しんでいらっしゃいますね。逆に転勤されてきた方は、育った環境が違う人と知り合え、土地の文化も深く学べるので面白

がってくれています。

東海は自然も文化も豊かな土地だけに、興味を持って目を向けてみると季節ごとに各地でいろいろな楽しみに出会えます。自分自身もツアーズを始めて地域の良さをあらためて知り、伊賀の土鍋を買ったり、山で山菜を取ってきたりと、地元のもの、旬のものを取り入れて暮らすようになりました。今後は、さらに「ナゴヤって面白い!」と言える人を増やすためにツアーを充実させると同時に、ものを作る人が多いまちなので、作り手と使い手を繋げてものを作る新たなプロジェクトも始めようと考えています。この地域でのいろいろな繋がりをもっともっと増やしていきたいですね。

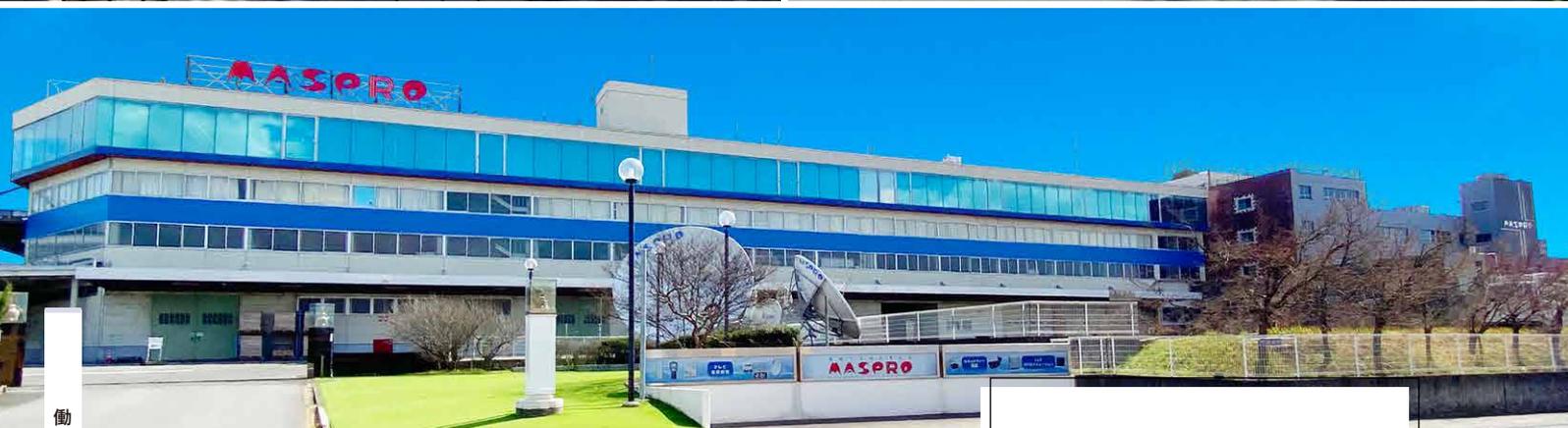


## 働きやすい

海と山に囲まれながら平野が広がり、自動車などのメーカーも林立する東海。第1次産業から第3次産業までさまざまな働き口があり、多くの優良企業が集積しています。コロナ禍の前のデータとなりますが、日本一のものづくり王国である愛知の有効求人倍率は全国7位（※1）。一般労働者（常用）の年間給与は全国3位（※2）で、物価の安さもあって家計にゆとりを生んでいます。また、東海では職住近接のライフスタイルが広がり、通勤時間が短いのも特色です。移住者にとっても仕事を確保しやすく、働きやすいまちとと言えるでしょう。

※1 出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」（2019年平均）

※2 出典：厚生労働省「令和元年賃金構造基本統計調査」から算出



働きやすい

優良企業

## ものづくり日本一 日本経済を支える企業が集積

日本の三大経済圏の一角として発展してきた愛知は、ものづくりが盛ん。データでも製造品出荷額等が42年連続日本一(※1)と、長年にわたり日本経済を支えています。世界を牽引する自動車産業、航空宇宙産業の拠点であり、ロボットや繊維、陶磁器産業のほか、最先端・高精度なものづくりを可能にする工作機械産業が発展しているのも特色です。

独自のテクノロジーで発展を続ける企業も多く、その一つ「マスプロ電工」は、テレビ受信機器やセキユリテーラー機器など新たな価値を持つ製品を次々と生み出しています。また、高級洋食器ブランドで知られる「ノリタケカンパニーリミテド」は、国内最大級の研削・研磨工具のメーカーでもあり、セラミック技術を核にした製品を幅広い産業へ提供。「ブラザー工業」はミシンやプリンター、工作機械など多角的に事業を展開し、グローバル企業へ成長しています。これら製造業を中心に多くの産業の貨物を扱う名古屋港の総取扱貨物量は、18年連続で日本一(※2)を誇ります。

※1 出典：経済産業省「2019年工業統計」

※2 出典：令和元年港湾統計

## ファミリー・フレンドリー企業

### 育児も介護も仕事も 自分らしい働き方を応援

愛知県ではワーク・ライフ・バランスを推進するため、従業員の育児や介護休暇制度を導入し、労働時間低減などに取り組む企業をファミリー・フレンドリー企業として登録・支援しています。これからはライフステージに合わせて、仕事と生活のバランスの取れた働き方をすることが大切。そうした考えを持つ1500社以上が登録され（2020年12月末時点）、子育て中の人だけでなく、誰もが自分らしく働き続けられる環境を整備しています。



働きやすい

## 東海の通勤時間

### 働くと暮らすがとても近い！ 通勤時間は平均30分以内

通勤時間の長さから解放されたいという人にとって、職場と住まいが近接している東海はストレスの少ない環境です。愛知では片道の平均通勤時間が約23・7分。東京より1日で30分以上短く、年間100時間以上も自由時間が増える計算になります。また、乗る電車によってはJR岐阜駅や近鉄桑名駅からも名古屋駅まで約20分。岐阜や三重の都市部も名古屋都心への通勤圏内に含まれ、通勤ラッシュの混雑も東京圏より抑えられています。

※出典：総務省統計局「平成30年住宅・土地統計調査結果」



## Profile

愛知県出身。大学で看護と助産を学び、東京の産婦人科に勤務。夫の転勤によりオランダ、東京を行き来する生活の中で、2人の子どもを出産。その後、愛知へUターンして住まいを構え、子育てをしながら「じょさんし ONLINE」を運営。



## Uターンの声

すべての人が働きやすい理想の環境を愛知から。

### 杉浦 加菜子さん

夫の転勤によりオランダや東京で子育てをする中で、助産師として誰かの育児の手助けができればと考えるようになりました。そこで、実家のある愛知へUターンすると同時に起業し、妊娠・出産・育児の不安をすぐに相談・解決できるサービス「じょさんし ONLINE」を運営しています。愛知は東京に比べて人が繋がりがやすい地域。事業を行う中で「こういう情報を持った方を探しているんですが」と事業やスタートアップを支援される方々に相談すると、想像以上に早くコンタクトができて助かっています。また、私自身はオンラインで仕事をしていますが、愛知は通勤時間が短く、自分の学びや趣味にあてられる時間が増えるのは大きなメリットだと思います。

愛知にはものづくりの企業を中心に大企業が多く、海外勤務の方も増えているため、多様な人材が働きやすい環境の実現という点で、今後さらに発展する可能性を感じています。「じょさんし ONLINE」には復職後の不安を訴える働く女性からの相談も多く、愛知が中心となって男性の育休取得を含め働き方改革を進めていけば、全国に広がっていくのではないのでしょうか。SDG's を推進する企業も増えつつあり、私自身も企業向けのサポートに力を入れ始めたところです。助産師は女性の健やかな一生を支える仕事。これからも女性と家族の方が一生元気で働きやすい環境を整えるお手伝いをしたいと考えています。

# Mie Kotsu Group

三重交通グループは、安全、安心、安定、快適なサービスの提供を目指します。

運輸業



不動産業



貸切デラックスバス「浪漫II」

貸切バス「DREAMシリーズ」

流通業



東急ハンズ名古屋店  
(三交クリエイティブ・ライフがFCで展開)

レジャーサービス業

東京都

静岡県

愛知県

三重県

京都府

大阪府

ますます便利に、  
快適に三交インホテルズ



御在所ロープウェイ



- 運輸業 三重交通株式会社 名阪近鉄バス株式会社 三交伊勢志摩交通株式会社 三重急行自動車株式会社 八風バス株式会社 株式会社三交タクシー
- 不動産業 三交不動産株式会社 株式会社三交コミュニティ 株式会社三交不動産鑑定所
- 流通業 三重交通商事株式会社 株式会社三交クリエイティブ・ライフ 株式会社三交シーエルトゥー 三重いすゞ自動車株式会社
- レジャーサービス業 株式会社三交イン 鳥羽シーサイドホテル株式会社 三交興業株式会社 御在所ロープウェイ株式会社 株式会社三重カンツリークラブ 株式会社松阪カントリークラブ 名阪近鉄旅行株式会社 株式会社三交ドライビングスクール ミドリサービス株式会社 三交ウェルフェア株式会社 三重県観光開発株式会社

## 三交グループホールディングス株式会社

〒514-0032 三重県津市中央1番1号 <https://holdings.sanco.co.jp>